

防災訓練



AEDの説明と施設内のどこに設置されているか確認をしています。



職員が重症者役になり、心肺蘇生法の手順を看護師からレクチャーしていただきました。



心肺蘇生法の重要性の説明や質問コーナーの時間も設けました。

看護師指導の下、AEDの設置場所の確認、使用方法と心肺蘇生法について学びました。AEDや心肺蘇生法は日常ではなかなか行う事がない為、いざ必要な場面で冷静に行う事は難しいと思います。いざという時に備えて、AEDと心肺蘇生法の再確認をしています。利用者の皆さんが日々施設で安心・安全な生活が送れるように、今後も防災訓練を通じて学んでいきます。

(伊藤)

施設運営報告

研修

1月 強度行動障害支援者研修(基礎・実践)
地域のパラスポーツ推進に向けた意見交換会

2月 KYT(危険予知)訓練
就業規則について
法令遵守規定について
接遇マナーの基本について

3月 非常勤職員受け入れマニュアルについて
障がい者虐待防止マニュアルについて

防災訓練

3月 カード式防災訓練
(地震・火災・水害)
シェイクアウト訓練

編集後記

花畑あかしあ園が開設されてもうすぐ2年が経過しようとしています。1年目は新たな通所生活に期待を膨らませていた方、緊張されていた方など様々でした。今では花畑あかしあ園での生活にも慣れ、新しい作業や活動の経験、ふおらの新商品の開発など、皆さんからも沢山のご意見を出していただいています。また、今年度は施設内でイベント行事の開催が出来、1年目とは違った活動を展開する事も出来ました。次年度も新たな施設行事や活動の発展、社会参加に繋がる取り組み、地域の方々との交流を図りながら花畑あかしあ園を盛り上げていきたいと思ひます。

(松原)

Petal

令和5年 3月 第7号



発行 花畑あかしあ園 発行責任者 金井 弘文 (施設長)
〒121-0061 東京都足立区花畑3-16-4 TEL 03-5856-6878
FAX 03-5856-6876 URL <http://www.ainowa.or.jp>
発行日：令和 5年 3月 24日

花畑広報誌のタイトルは何故petalなのか？

petalとは英語で「花びら」を意味します。親しい人への愛称として「親しみ」「つながり」という意味でもpetalという言葉が使われています。利用者の方、ご家族、地域の人達と親しみや繋がりを大切にしていきたいという思いでpetalというタイトルにさせていただきました。

「ふおらんHANAHATA」の新商品のご紹介



パウンドケーキと同様に人気のブラウニーがリニューアルして帰ってきました！今回のブラウニーは美味しさはそのままに、カップに入れてより食べ応えがありながらも食べやすい形での販売を行います。作りやすさもアップし、ご利用者の皆様により携わって頂けるようになりました。新ブラウニーを是非チェックしてみてください！

3月6日より「いりどり野菜カレー」が販売になりました！綾瀬あかしあ園のふおらんでも販売しているカレーに野菜とターメリックライスを加えて花畑あかしあ園流にアレンジして販売しています。トマトの風味とゴロッとした鶏肉に野菜のシャキシャキ感とターメリックライスの香りが食欲をそそる1皿です。当面は月曜日みの販売です。是非、ご賞味ください！



施設行事:クリスマス演奏会



ご利用者の皆様と話し合い、竹内まりやさんの「素敵なホリデイ」をハンドベルと楽器で演奏しました。手作りの楽器なども用意し、練習時間だけでなく余暇時間にも熱心に練習され、当日は一致団結した演奏をする事ができました！

(Aグループ)

「もろびとこぞりて」を演奏しました。発表当日までたくさん練習を重ね、当日は皆様緊張をしながらも上手に音色を奏でており、素晴らしい演奏を披露出来ました。

(Bグループ)



「あわてんぼうのサンタクロース」の楽曲に合わせて、オーシャンドラムやツリーチャイム、ハンドベル、ドレミパイプなどを使って楽器演奏を行いました。他グループの発表も楽しみながら季節を感じる事が出来ました。

(Cグループ)



クリスマス演奏会当日は緊張していたご利用者の方もいらっしゃいましたが、どのグループも練習の成果を発揮され、嬉しそうな表情を見せて下さっています。他のグループの演奏にも手拍子をし、とても盛り上がっていました。保護者会からのクリスマスプレゼントにも大興奮のご様子でした！(天野)

職員も出し物をしました！

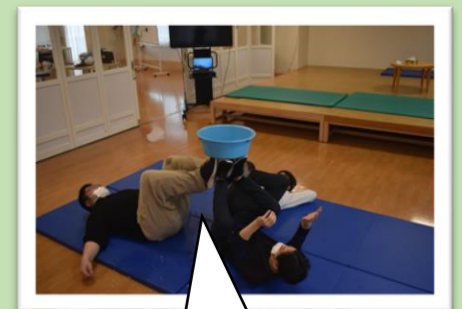
施設内行事の一環として支援員による出し物の鑑賞会を実施致しました。事前に撮影を行い、当日は撮影した動画を上映してリモートで皆さんに楽しんでいただきました。Aグループ支援員はハンドベル、Bグループ支援員はエアーバンド、Cグループ支援員はたらいを使ったゲームにチャレンジしました。普段皆さんが見ている支援員の姿とはまた違った様子にご利用者の方も声を出して笑い、盛り上がっていました。この企画を通じて改めて支援員同士のコミュニケーションも広がり、施設内が明るい雰囲気になりました。(松原)



「パプリカ」をハンドベルで演奏しました！



「女々しくて」のダンスをしました！



「氷水チャレンジ」に挑戦しました！

